

モニタリング結果報告書 (令和5年度)

1. 施設概要

| | | | |
|------------|--|----------------|------------------------------|
| 施設名 | 座間谷戸山公園 | | |
| 所在地 | 座間市入谷東1丁目地内 | | |
| サイトURL | http://www.zamayatoyama.kanagawa-park.or.jp/ | | |
| 根拠条例 | 神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号) | | |
| 設置目的(設置時期) | 公共の福祉の増進(平成5年4月) | | |
| 指定管理者名 | 公益財団法人神奈川県公園協会 | | |
| 指定期間 | R4.4.1 ~ R9.3.31 (2022年)(2027年) | 施設所管課 (事務所) | 都市公園課 (厚木土木事務所 東部センター) |

2. 総合的な評価

| 総合的な評価の理由と今後の対応 |
|---|
| <p><評価の理由> 利用状況の評価はS、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はBで、3項目評価はAとなった。</p> <p><今後の課題・対応等> 指定管理者は、自然生態観察公園の意義を理解し、これまで築かれてきた県民協働による管理運営を着実に実践してきており、来園者からの満足度は高い。園内におけるナラ枯れについては、調査や枯損木処理等の対策に積極的に取り組んでおり、極めて評価が高い。また、公園まつりや定期観察会などのイベントを継続的に開催し、利用促進を図っている。 引き続き、この良好な管理運営水準の維持に努めることを期待する。</p> <p><各項目の詳細説明> 施設所管課 (事務所)</p> <p>◆管理運営等の状況 本公園の環境を持続できるように公園運営会議やボランティアと連携・協働し、丁寧に保全活動に取り組み、良い公園づくりにつながっている。園内でのナラ枯れの対応については、来園者の安全確保の観点から、実態把握の調査や速やかな枯損木処理、トラップ設置の対策に積極的に取り組んでいる。</p> <p>◆利用状況 利用者数については、公園まつりやマルシェといった各種イベントが好調であったことから、昨年度利用者の103.5%、目標達成率も115.9%となりS評価となった。自然生態を活かした公園であり、利用者数は天候に大きく左右されるが、指定管理者は、里山体験や健康づくりの場を提供し、サービス向上で利用促進に取り組んでいる。</p> <p>◆利用者の満足度 「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が96.4%と非常に高く、S評価となった。</p> <p>◆収支状況 収入は自販機利益が当初予算額を下回ったこと、支出は原油価格高騰に伴う光熱費や材料費の高騰の影響や新たな人件費の増加により、収支差額が-1,780千円で収支比率が97.33%となったため、B評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 新たな施設整備に関する要望はあるが、指定管理に関する苦情・要望はなかった。</p> <p>◆事故・不祥事等 指定管理職員による事故の発生はなかった。引き続き、安全管理の徹底に努めてほしい。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査及び労働基準監督署からの指摘事項はなかった。</p> <p>◆その他 なお、令和5年度の3項目評価についてはA評価とした。</p> |

3. 3項目評価の結果

| 3項目評価 | 利用状況 (項目6参照) | 利用者の満足度 (項目7参照) | 収支状況 (項目8参照) | 3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。 |
|-------|-----------------|--------------------|-----------------|---|
| A | S | S | B | S: 極めて良好 A: 良好 B: 一部改善が必要 C: 抜本的な改善が必要 |

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

| | | |
|---------------------------------|---------------------------------------|---|
| 月例業務報告 確認 | 遅滞・特記事項があった月 | 特記事項または遅滞があった場合はその理由 |
| | 無 | |
| 現地調査等 の実施状況 | 実施頻度 | 現地調査等の内容 |
| | 毎月実施 | 適切に指定管理業務等が履行されていることを確認した。 |
| 意見交換等 の実施状況 | 実施頻度 | 意見交換等の内容 |
| | 隔月実施 | 月1回の月例業務報告時は対面にて意見交換を行った。その他、電話やメールにて施設の管理運営上の課題等を情報共有している、 |
| 随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無 | 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 | 指導・改善勧告等の内容 |
| | | |

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

| 事業計画の主な内容 | 実施状況等 | 実施状況に関わるコメント |
|--|--|---|
| <p>明るく・安全・快適な里山環境の実現、里山体験の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長期的な視点に立った里山林管理 ○危険木の早期発見と継続的な危険木処理 ○自然観察会など里山を楽しむ様々な体験プログラム ○ボランティアと連携した里山林保全活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在はナラ枯れ被害の拡大防止を優先に里山林管理を行っている。 ・ナラ枯れの被害状況について、東部センターに情報提供をするとともに、指定管理者自らも枯損木処理やカシナガトラップ等の対策を実施した。 ・自然観察会を毎月、ネイチャーゲームを四季ごとに実施した。 ・里山保全隊による活動を行った。 | <p>提案した内容は実施され、着実な里山環境の保全・活用が図られた。</p> <p>また、全県的に被害が発生しているナラ枯れについて、積極的に調査を行い、実態把握に努めたことや、指定管理者自らも対策を行ったことは特筆に値する。</p> <p>今後も環境保全と効率的な維持管理の両立のため、努力と工夫を期待する。</p> |
| <p>生物多様性を持続させる細やかな管理の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアと連携・協働した動植物の調査・保全等 ○生物多様性を低下させる外来生物の戦略的防除 ○園内で収穫したもち米・野菜を「地域の子ども食堂に提供」 ○園内の植物や動物をわかりやすく解説・SDGs実践普及の場として「やとやま学校」の開設 | <ul style="list-style-type: none"> ・ビオトープ池を創出した。 ・ボランティアと連携・協働した動植物のモニタリング調査及び保全活動を実施した。 ・セイタカアワダチソウ除去、アライグマ駆除等を行った。 ・園内で収穫したもち米・野菜を地域の子ども食堂に提供した。 ・やとやま学校の企画として「谷戸の自然とホテル観賞」を開催した。 | <p>ボランティアと連携・協働しつつ本公園の環境を持続できるよう、丁寧に保全活動に取り組んでいる。指定管理者自らも池を創出する等生物多様性への積極的に取り組む姿勢が見られ、さらに公園の魅力を発信して地域の子供たちを巻き込んだ管理に期待する。</p> |
| <p>みんなで作る、より良い公園づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○谷戸山公園運営会議など市民参加型公園管理運営 ○地域や関係団体と連携したイベント等 ○新たなボランティアの育成 ○公園で活動する多様な団体等の発掘 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間6回の運営会議で、利用団体等との意見交換を行った。 ・谷戸山公園まつりなどのイベントを開催した。 ・新たなボランティアの育成、公園で活動する多様な団体等の発掘については、実施に向けて調整中。 | <p>これまで築かれている運営会議やボランティア団体との連携は継続され、よりよい公園づくりにつながっている。</p> <p>新たな活動団体については、共同連携の輪ができることを期待する。</p> |
| <p>イキイキと暮らせる多様な公園利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康づくりなど、多様な公園利用のためのレクリエーションプログラム ○森林セラピーロード認定等の取組・地域や関係団体等と連携した広域利用 ○外国人利用者、障がい者、子育て世代など多様な利用者ニーズへの対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりとして、ノルディックウォーキングを開催した。 ・座間市と連携した森林浴体験会を開催した。 ・自動翻訳機や筆談器を導入した。また、熱中症対策としてミスとシャワーの設置等を行った。 | <p>様々な方々が様々な利用ができるような公園を目指して地域や関係団体との連携を着実に進めている。多くの方に親しまれ、喜ばれる公園になることを期待する。</p> |

[参考：自主事業]

| 事業計画の主な内容 | 実施状況等 |
|------------------------------------|----------------------|
| <p>県立都市公園PRのためのカレンダーの有償配布を行った。</p> | <p>計画どおり事業を実施した。</p> |

6. 利用状況

| | |
|----|---|
| 評価 | ≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。 |
| S | |

| | 前々年度 | 前年度 | 令和5年度 |
|-------|---------|---------|---------|
| 利用者数※ | 411,277 | 461,672 | 477,649 |
| 対前年度比 | | 112.3% | 103.5% |
| 目標値 | 399,300 | 413,000 | 412,200 |
| 目標達成率 | 103.0% | 111.8% | 115.9% |

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数と団体利用者数から推計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

<備考>

7. 利用者の満足度

| | |
|----|---|
| 評価 | <<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。 |
| S | |

| | 協定に定めた調査内容 | 実施結果と分析 |
|------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 満足度調査の実施内容 | 指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施 | 適切な公園管理により、前年度と同様に高い満足度が得られ、S評価となった。 |

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 224 / 224 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

| | 満足 | どちらかといえば満足 | どちらでもない | どちらかといえば不満 | 不満 | 合計 | 満足、不満に回答があった場合はその理由 |
|------------------|--------|------------|---------|------------|------|-----|---------------------------|
| サービス内容の総合的評価の回答数 | 162 | 54 | 5 | 2 | 1 | 224 | ・自然が残されていること。 ・遊具が欲しい。 |
| 回答率 | 72.3% | 24.1% | 2.2% | 0.9% | 0.4% | | |
| 前年度の回答数 | 137 | 63 | 1 | 5 | 0 | 206 | |
| 前年度回答率 | 66.5% | 30.6% | 0.5% | 2.4% | | | |
| 回答率の対前年度比 | 108.7% | 78.8% | 459.8% | 36.8% | | | |

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

8. 収支状況

| | |
|----|---|
| 評価 | ≪評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設≫ 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満 |
| B | |

[指定管理業務]

(単位：千円)

| | | 収入の状況 | | | | | 支出の状況 | 収支の状況 | |
|-------|------|--------|------|-------|----------------|--------|--------|--------|---------|
| | | 指定管理料 | 利用料金 | その他収入 | その他収入 の主な内訳 | 収入合計 | 支出 | 収支差額 | 収支比率 |
| 前々年度 | 当初予算 | 69,200 | 0 | 2,003 | 自販機 2,003 | 71,203 | 71,203 | 0 | |
| | 決算 | 69,200 | 0 | 2,041 | 自販機 2,041 | 71,241 | 71,230 | 11 | 100.02% |
| 前年度 | 当初予算 | 61,519 | 0 | 2,300 | 自販機 2,300 | 63,819 | 63,819 | 0 | |
| | 決算 | 61,519 | 0 | 1,975 | 自販機 1,975 | 63,494 | 63,210 | 284 | 100.45% |
| 令和5年度 | 当初予算 | 62,788 | 0 | 2,300 | 自販機 2,300 | 65,088 | 65,088 | 0 | |
| | 決算 | 62,788 | 0 | 2,188 | 自販機 2,188 | 64,976 | 66,757 | -1,780 | 97.33% |

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和5年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

9. 苦情・要望等 該当なし

| 分野 | 報告件数 | | 概要 | 対応状況 |
|-------|------|---|----|------|
| 施設・設備 | | 件 | | |
| | | 件 | | |
| 職員対応 | | 件 | | |
| | | 件 | | |
| 事業内容 | | 件 | | |
| | | 件 | | |
| その他 | | 件 | | |
| | | 件 | | |

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 該当なし

| | |
|-----|---|
| 発生日 | ①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入） |
| | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

| 確認項目 | 指摘事項の有無 | 備考 |
|-----------|---------|----|
| 法令に基づく手続き | 無 | |
| 職員の配置体制 | 無 | |
| 労働時間 | 無 | |
| 職場環境 | 無 | |

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。